

千葉教育

梅

令和3年度
No.671

千葉の子どもたちの未来のために

特集

地域とともにある学校づくり

○シリーズ 現代の教育事情

日本大学文理学部教授

佐藤 晴雄

県教育庁教育振興部生涯学習課

市川市教育委員会学校教育課学校地域連携推進課

○提言

獵師工房代表

原田 祐介



千葉県総合教育センター

◆学校自慢	1人1台端末を“活かした”情報活用能力の育成	船橋市立葛飾小学校校長	秋元 大輔
◆提言	100年後の日本を考える～獣を通して見た日本の自然～	獺師工房代表	原田 祐介…2
シリーズ 現代の教育事情 地域とともにある学校づくり			
■	「地域とともにある学校づくり」のマネジメント	日本大学文理学部教授	佐藤 晴雄…4
■	「地域とともにある学校づくり」に向けて	県教育庁教育振興部生涯学習課	…6
■	市川市の学校地域連携の取組について	市川市教育委員会学校教育部学校地域連携推進課	…8
私の教師道			
■	学校を創る	先生たちの声でよりよい学校へ	県立千葉女子高等学校長 釜蒔 德行…10
■	学校を支える	中学校の教頭になって～現状の把握と課題への対応～	東金市立東金中学校教頭 田邊 暁子…12
■	学校を動かす	人が動く学校を目指して	市原市立五井中学校教頭（前市原市立三和中学校主幹教諭） 隈元 美幸…14
■	子供を知る	これからの社会で活躍できる生徒の育成のために	八千代市立八千代中学校教諭 安藝由里子…15
■	子供を知る	見えない悩みに気付くために	県立船橋芝山高等学校教諭 高橋 松子…15
■	授業を創る	我孫食プロジェクト	～体験はすべての礎 地域とともに学び、つながる総合的な学習 3年間の歩み～
■	授業を創る	子供の目が輝く図画工作科の実践	柏市立風早南部小学校教諭（前我孫子市立新木小学校教諭） 伊藤 陽介…16 成田市立成田小学校教諭 山田 優美…18
活・研究			
■	令和2年度長期研修生の研究の概要		令和2年度長期研修生…20
ケーススタディ			
■	学級編制と個別最適な学びの実現に向けて	和洋女子大学特任教授	柴内 靖…24
幼児教育の現場から			
■	千葉盲学校幼稚部について	県立千葉盲学校教諭	西村美絵子…26
教育の情報化			
■	中学校のプログラミング教育	県総合教育センターカリキュラム開発部メディア教育担当	…27
情報アラルト			
■	教育支援実践研究交流会について	さわやかちば県民プラザ事業振興課主査	山口 英一…28
■	令和3年度春の展示「苔松苔梅一春を寿ぐうめのみごけー」		県立中央博物館…29
■	「令和3年度 全国学力・学習状況調査」結果の活用について		県総合教育センター学力調査部…30
チーム学校の仲間たち			
■	食育はチーム学校で	我孫子市立布佐南小学校栄養教諭	小林千恵子…31
学校 NOW !			
■	我が町の実践	「地域とともにある学校」を目指す	睦沢町教育委員会…34
■	学校歳時記	義務教育9年間を見通した教科担任制	千葉大学名誉教授 天笠 茂…36
◆	発信！特別支援教育	ICTを効果的に活用した授業づくり	県立船橋特別支援学校教諭 中井 猛…38
◆	千葉歴史の散歩道	東京湾を臨む海域～里見氏城跡岡本城跡～	県教育庁教育振興部文化財課文化財主事 岡山 亮子

道 標

学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」の実現を通して、子供たち一人一人の資質・能力を伸ばしていくためには、家庭や地域社会との連携・協力が必要不可欠である。

平成27年12月に出された中央教育審議会の答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」では、学校と地域のパートナーシップの構築による新しい時代の教育、地方創生の実現が提案された。また、この答申を受け、平成29年4月1日には「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、学校運営協議会の設置が努力義務と

なった。

本県では、第3期千葉県教育振興基本計画「次世代へ光り輝く『教育立県ちば』プラン」（令和2年2月策定）において、「コミュニティ・スクール導入など地域コミュニティの充実」について提起し、施策の主な取組として「地域に開かれた魅力ある学校づくり」、「家庭・地域と学校との協働により地域全体で子供を育てる体制の構築」を掲げた。

このような中、各学校では、地域との連携について、学校の実態や地域の実情に応じて様々な取組を進めているところであろう。本号では、地域とともにある学校づくりの現状を確認するとともに、今後の在り方について展望していきたい。